



朝日山城



主郭から一乗寺城のある東北方角を望む

所在地：石川県金沢市朝日町

別 称：一本木砦

立 地：丘陵頂部、標高198m

城 主：一向一揆、村井長頼（前田利家家臣）

時 期：戦国

見学時間（参考）：約30分

北陸街道脇道の田近越が直下を通る交通の要衝にある。天正元年（1573）、加賀一向一揆が籠る朝日山城を越後の上杉謙信が攻め、激しい鉄砲の攻撃に苦戦している。それ以前に加越国境の要衝をおさえるために一向一揆が築城したと考えられる。



低い藪に覆われる主郭



緊急発掘調査時の主郭
（2002年11月）

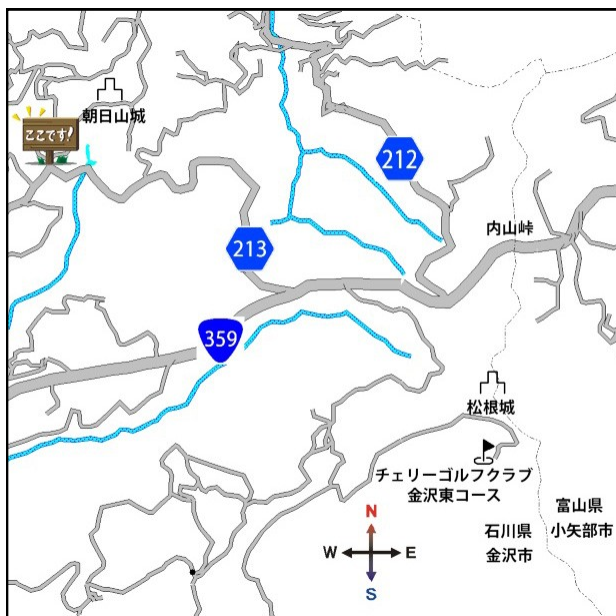
天正12年（1584）佐々成政が田近越の一乗寺城を大改修すると、前田利家は重臣村井長頼に命じて本城を改修して対峙し、攻め寄せた佐々方の佐々平左衛門、前野小兵衛を退却させている。主郭は「タケノクボ」と呼ばれる城域西側にある最大面積の曲輪で、主郭の西側にあった堀切は土取りで失われている。城跡では昭和50年代まで畑作をしていた影響で土塁は一部しか残っていない。平成14年（2002）のNHK大河「利家とまつ」放映により城跡も注目される中、田近越に隣接する南側も土取りで一部が失われたため緊急発掘調査が行なわれ、その時のトレンチ（溝）が今も部分的に残っている。南側の丘陵は土取りで大きく削られ、この20年で南方の展望は大きく変わってしまった。



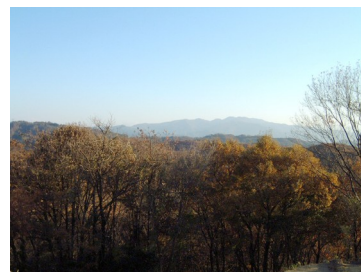
主郭から北方、右に見えるのは能登最高峰の宝達山



主郭から南東方は大きく開ける。中央は医王山



2002年の南東方、土取りしていたがまだ森は残っていた



いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>